

留学報告書

記入日:2015年1月13日



| | |
|--------------------------|---|
| 所属学部／研究科・学科／専攻 | 商学部商学科 |
| 留学先国 | 韓国 |
| 留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語) | 和文: 高麗大学 現地言語: 고려대학교 |
| 留学期間 | 2014年2月～2014年12月 |
| 留学した時の学年 | 2年生(渡航した時の学年) |
| 留学先での学年 | 3年生(留学先大学で在籍した学年) |
| 留学先での所属学部等 | <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。 |
| 帰国年月日 | 2014年12月23日 |
| 明治大学卒業予定年 | 2016年3月 |
| 留学先大学について | |
| 形態 | <input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他 |
| 学年暦 | 1学期:3月上旬～6月下旬 2学期:9月上旬～12月下旬 |
| 学生数 | 26,126人(2008年) |
| 創立年 | 1905年 |

| 留学費用項目 | 現地通貨(ウォン) | 円 | 備考 |
|--------|-----------|-------|---------------------|
| 授業料 | 0 | 0円 | 協定校留学のため |
| 宿舍費 | 500万 | 50万円 | 学生寮 |
| 食費 | 300万 | 30万円 | |
| 図書費 | 30万 | 3万円 | |
| 学用品費 | 10万 | 1万円 | |
| 教養娯楽費 | 20万 | 2万円 | |
| 被服費 | 40万 | 4万円 | |
| 医療費 | 50万 | 5万円 | 胃腸炎と手首のヒビ |
| 保険費 | 140万 | 14万円 | 形態: |
| 渡航旅費 | 200万 | 20万円 | マレーシアへの旅行、韓国国内旅行費含む |
| 雑費 | 30万 | 3万円 | |
| 合計 | 1320万 | 132万円 | |

渡航関連

渡航経路: 成田ー仁川、仁川ー成田、羽田ークアラルンプール、クアラルンプールー金浦、金浦ー羽田

渡航費用

チケットの種類 _____
 往路 _____
 復路 _____
 合計 14万円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

特になし

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎など)

大学の寮(CJ International House)

2) 部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数)

3) 住居を探した方法:

大学 HP

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

お手洗い・シャワー室・キッチンが共同。空調機器も温水も安定していて、地下1階には洗濯室があり、1階には24時間で警備員もいて、共用スペースのみ週1回掃除が入るので清潔に保たれているので、他の宿舎より値段は高いがおすすめしたい。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった
 利用した: 軽度の胃腸炎(駅のそばの診療所)、手首のヒビ(キョンヒ大学病院)

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

大きな問題はなかったが、知人に相談していた。また、学期の初めには日本語日文学科の日本人の先生による危機管理セミナーがあり、何か困ったときは相談にのってもらえる。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

特になし

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮・学校では学校の Wifi 使用可。しかし電波が弱い場所もある。ほとんどのカフェに無料 Wifi がある。また、月額1500円のプリペード式 SIM カードを契約した。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地に銀行口座を開設して、日本にいる両親から送金してもらった。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

薬品

進路について

| |
|---|
| 1) 進路 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他: |
| 2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など |
| 就職支援サイト |
| 3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) |
| 4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) |
| 就職活動が3月開始になったので、韓国の場合帰国後に準備を始めても間に合うと思う。ただ、12月にインターンの募集をする企業が多々あるので、留学中にインターネットで情報の確認をする必要はある。 |
| 5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。 |
| 6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。 |
| 7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。 |

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

| | |
|--|---|
| 1)留学先で取得した単位数合計 | 本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。 |
| 34 単位 | <input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:) |
| 2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。 | |
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | 履修した授業科目名(日本語): |
| 오퍼레이션스관리 | 生産管理論 |
| 科目設置学部・研究科 | 経営学科 |
| 履修期間 | Sep-Dec,2014 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 講義形式 |
| 授業時間数 | 1週間に75分が2回 |
| 担当教授 | Professor Byung Cho Kim |
| 授業内容 | 英語による講義 The Operations Management course focuses on the study of the process directly related to the creation and distribution of goods and services. Increasingly, these operations are taking place outside the boundaries of a traditional enterprise. This course teaches students how to analyze processes, ensure quality, create value, and manage the flow of information, products and services across a network of customers, enterprises and supply chain partners. |
| 試験・課題など | レポート課題4回、中間期末考査 |
| 感想を自由記入 | 留学生が多いため、評価が厳しい。 練習問題が少ないため、場合によっては教授へ個人的に質問する必要あり。 |

| | | | |
|---------------------|--|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| 중급회계 I | | 中級会計 I | |
| 科目設置学部・研究科 | 経営学部 | | |
| 履修期間 | Sep-Dec,2014 | | |
| 単位数 | 3 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式 | | |
| 授業時間数 | 1週間に75分が2回 | | |
| 担当教授 | Professor Lee, Woo Jae | | |
| 授業内容 | IFRS 下で財務諸表を作成し、解析する能力を育てることを目標とする。国際会計基準の内容が膨大なので中級会計1では、会計学原論で学習したパターンで財務会計概念体系を紹介し、財務諸法の作成と表示など、財務会計全般に対する内容と財務状態表の主要勘定科目別の会計処理に対して論理し、会計実務に対する諸規定や手順についても扱う。 | | |
| 試験・課題など | クイズ2回、中間期末考査 | | |
| 感想を自由記入 | 専門用語が日本語と似ているので、日本人としては勉強しやすいと思う。留学生が2人のみだったので、大変優しくくださった。 | | |

| | | | |
|---------------------|---|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| 국제마케팅론 | | 国際マーケティング | |
| 科目設置学部・研究科 | 経営学部 | | |
| 履修期間 | Sep-Dec,2014 | | |
| 単位数 | 3 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式 | | |
| 授業時間数 | 1週間に75分が2回 | | |
| 担当教授 | Professor Myeong Gyu An | | |
| 授業内容 | 企業の国際化と関連して、GLOBAL MARKET の環境と顧客に対する理解をベースに国際マーケティング戦略を樹立してその戦略を施行していく過程での問題点と解決方を30年間の企業マーケティング実戦経験を参考に共に研究する。 | | |
| 試験・課題など | レポート課題3回、中間期末考査 | | |
| 感想を自由記入 | レポートは自分の興味ある企業について調査するため、取り組みやすかった。教授が留学生を温かく迎えてくださる方だったので、今後高麗大学に留学する学生にお勧めしたい。 | | |

| | | | |
|---------------------|--|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| 관광의역사와문화 | | 観光の歴史と文化 | |
| 科目設置学部・研究科 | 教養科目 | | |
| 履修期間 | Sep-Dec,2014 | | |
| 単位数 | 3 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式、ビデオ | | |
| 授業時間数 | 1週間に75分が2回 | | |
| 担当教授 | Professor Kim | | |
| 授業内容 | 観光に対する基本的な知識と多様な余暇及び観光、文化に対する学習が主をなす。余暇及び観光が私たちの日常生活、経済、文化などで持つ意義に対して学習して観光関連産業、自然及び文化物に対して学習する。授業は講義と視聴覚資料の活用で構成される | | |
| 試験・課題など | 期末考査 | | |
| 感想を自由記入 | 人数の多い授業。テストは単語穴埋め式。 | | |

| | | | |
|---------------------|--|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| 아시아비교경영론 | | アジア比較経営論 | |
| 科目設置学部・研究科 | 経営学部 | | |
| 履修期間 | Mar-Jun,2014 | | |
| 単位数 | 3 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式、プレゼン発表 | | |
| 授業時間数 | 1週間に75分が2回 | | |
| 担当教授 | Professor Mannsoo Shin | | |
| 授業内容 | Asian economy is expected to grow steadily and Asian companies are expected to continue to be major competitors and partners of multinational corporations in global marketplace. This course is designed to provide a broad understanding of the scope and expansion of Asian business in a rapidly changing global economy. By learning the opportunities and problems that dynamic Asian business environment | | |
| 試験・課題など | グループ課題(レポート) | | |
| 感想を自由記入 | 英語による授業のため半数以上が留学生。また、3,4年生向けだったため、現地の学生も帰国子女が多く、レベルの高い授業だと思った。 | | |

| | | | |
|---------------------|--|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| 국제경영론 | | 国際経営論 | |
| 科目設置学部・研究科 | 経営学部 | | |
| 履修期間 | Mar-Jun,2014 | | |
| 単位数 | 3 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式 | | |
| 授業時間数 | 1週間に75分が2回 | | |
| 担当教授 | Professor Lee Jang Rho | | |
| 授業内容 | 企業の国際事業化にともなう国際経営環境及び海外経営管理に対する理解を通して、国際化時代の国際経営に関する基本知識を提供するのを目的とする。具体的に企業の国際化と国際経営環境の理解、国際事業の理論と現状、国際企業の経営管理を扱う。 | | |
| 試験・課題など | クイズ5回、中間期末考査 | | |
| 感想を自由記入 | 教科書に沿って全て進められるため、復習もクイズ・試験対策の勉強もし易かった。 | | |

| | | | |
|---------------------|--|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| 한국어중급 I | | 韓国語中級 I | |
| 科目設置学部・研究科 | Korean Language and Culture Center | | |
| 履修期間 | Mar-Jun,2014 | | |
| 単位数 | 3 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式 | | |
| 授業時間数 | 1週間に75分が4回 | | |
| 担当教授 | Professor Lim Ji Sook | | |
| 授業内容 | 日常生活で使用される語彙と表現と含めて、韓国語中級段階の学生として日常的な主題を理解して表現できるようになる。 多様な課題を通して韓国語と韓国文化に対する理解の幅を広げて韓国生活に更慣れる。 個人発表とグループ学習による設問調査を通して韓国語会話能力を向上させる。 | | |
| 試験・課題など | クイズ2回、グループ課題、中間期末考査 | | |
| 感想を自由記入 | 生徒は15人程度で会話練習も多く、語学力が向上した。週4回同じメンバーで行うため、親しくなる。 | | |

| | |
|---------------------|---|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | 履修した授業科目名(日本語): |
| 한국어중급Ⅱ | 韓国語中級Ⅱ |
| 科目設置学部・研究科 | Korean Language and Culture Center |
| 履修期間 | Sep-Dec,2014 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 講義形式 |
| 授業時間数 | 1週間に75分が4回 |
| 担当教授 | Professor Sim YeSol |
| 授業内容 | 1.事件、事故、文化、風習、環境、消費など身近な社会的・抽象的なテーマの文章を理解する。 2.テレビ番組の内容などの理解及び、センテンスが短く平易な随筆や新聞記事などを読む練習を行う。 3.文語と口語の基本的な特性を区分して話せるよう学習する。 4.職場でのコミュニケーションができ韓国語で基本的な業務処理ができる。 |
| 試験・課題など | クイズ2回、中間期末考査 |
| 感想を自由記入 | クラス内で語学力の差が激しかった。 |

| | |
|---------------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | 履修した授業科目名(日本語): |
| 현대일본사회와대중문화 | 現代日本社会と大衆文化 |
| 科目設置学部・研究科 | 日語日文学科 |
| 履修期間 | Mar-Jun,2014 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 講義形式 |
| 授業時間数 | 1週間に75分が2回 |
| 担当教授 | Professor Kanazu Hidemi |
| 授業内容 | 「日本文化」の今日的状況を「大衆文化」という次元から理解する。とくに、文化の内容的側面のみならず、それを取り巻く社会状況とともに考察する。現代日本大衆文化に関する個別テーマに関連する発表と討論を行う。 |
| 試験・課題など | グループ発表、期末レポート |
| 感想を自由記入 | 日本語で行われる授業。ほとんどが、日語日文学科の生徒なので流暢な日本語を話す生徒が多い。 |

| | |
|---------------------|---|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | 履修した授業科目名(日本語): |
| 한국어 쓰기중급 | 韓国語ライティング中級 |
| 科目設置学部・研究科 | Korean Language and Culture Center |
| 履修期間 | Mar-Jun,2014 |
| 単位数 | 2 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | |
| 授業時間数 | 1週間に75分が2回 |
| 担当教授 | Professor Park Hyun Jin |
| 授業内容 | よく間違えやすい表現の練習 自分の年表・日記を通してライティングの練習・添削 |
| 試験・課題など | 授業内で終わらなければ宿題。中間考査 |
| 感想を自由記入 | 生徒の実力の幅が広い授業だったため、添削のペアによって変わると思う。 |

| | | | |
|---------------------|---|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| 한국어 말하기 초급 II | | 韓国語スピーキング II | |
| 科目設置学部・研究科 | Korean Language and Culture Center | | |
| 履修期間 | Mar-Jun,2014 | | |
| 単位数 | 2 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | | | |
| 授業時間数 | 1週間に75分が2回 | | |
| 担当教授 | Professor JEONG, Min Young | | |
| 授業内容 | 日常生活で使う表現方法を学び、他の生徒の前で学んだことを用いて自分の意思を表現できることを目標とする。 | | |
| 試験・課題など | 発表2回、インタビュー形式の試験2回 | | |
| 感想を自由記入 | 教科書に載っている表現方法を用いて、隣の生徒と練習することで自然と普通の会話でも使用できるようになる。 | | |

| | | | |
|---------------------|---|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| BUSINESS LAW | | 企業法 | |
| 科目設置学部・研究科 | 教養科目 | | |
| 履修期間 | Sep-Dec,2014 | | |
| 単位数 | 3 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式 | | |
| 授業時間数 | 1週間に155分が1回 | | |
| 担当教授 | Professor Park, Young Joon | | |
| 授業内容 | 現代の企業の代表的形態である株式会社の設立および運営、株式と株主の権利などに対して調べる。 | | |
| 試験・課題など | 期末考査 | | |
| 感想を自由記入 | 板書がメモ程度で授業の資料もないので、教授の言葉をメモし続ける必要あり。 | | |

| |
|---------------|
| 留学に関するタイムチャート |
|---------------|

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

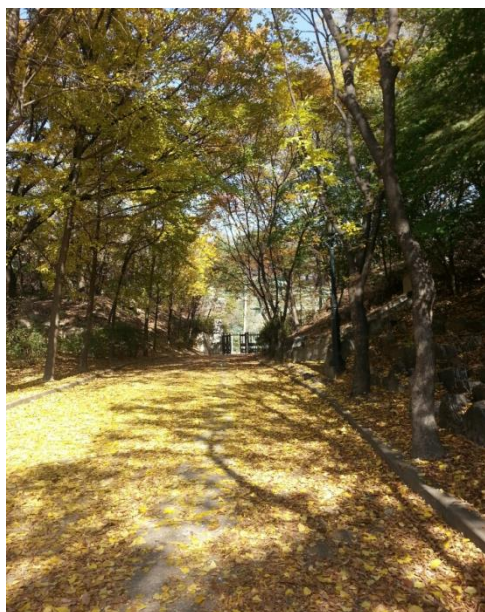
| | |
|----------------|--|
| 2012年 1月～3月 | |
| 4月～7月 | 第二外国語として韓国語を履修 |
| 8月～9月 | |
| 10月～12月 | |
| 2013年 1月～3月 | 韓国西江大学短期留学(商学部プログラム) |
| 4月～7月 | 学内での出願 |
| 8月～9月 | 学内での面接 |
| 10月～12月 | ハングル検定4級合格 TOPIK(韓国語能力試験)中級不合格 現地大学への出願 |
| 2014年 1月～3月 | 日本での履修登録 渡航 春学期、サークルへの入会 |
| 4月～7月 | 中間、期末考査 夏休み、サークル合宿 |
| 8月～9月 | 日本への一時帰国 マレーシアでの語学勉強(英語) 韓国へ渡航 秋学期 |
| 10月～12月 | 高延戦(ヨンセ大学とのスポーツ大会) 中間・期末考査 サークルの公演 TOPIK(韓国語能力試験)高級合格 帰国 |

留学体験記

| | |
|----------------------------------|---|
| 留学しようと決めた理由 | 高校生の時に韓国に興味を持ち、大学で留学することを目標としていました。第二外国語として韓国語を選択し、数回の韓国への旅行・大学一年次の春休みの西江大学短期留学を通して、韓国でなら長期でも生活できると確信したので1年間の留学を決意しました。 |
| 留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備 | 大学2年次にゼミに力を入れていたため、正直語学の勉強を怠っていました。そのため、前期の履修登録でつまづきました。しかし、高麗大学の場合、語学の授業も整っていて現地の学生と係われる機会も多かったので、留学開始1、2ヶ月目に努力し語学力を向上させることができました。語学力以外にも、日本について(料理、教育、観光名所、文化)、日韓の歴史について日本人として理解を深めておくべきだと思います。 |
| この留学先を選んだ理由 | 韓国に留学経験のある先輩、先生からの勧めがあり高麗大学を希望しました。韓国でTOP3に入る大学で、留学生サポートもしっかりしているという話を聞いていましたが、その通りで高麗大学の留学生サポート事務室だけでなく、生徒によるアシスタント団体も大きい規模で構成されていました。 |
| 大学・学生の雰囲気 | 高麗大学は留学生を多く受け入れていて、半分ほどの講義が英語によって行われているので、とてもグローバルな学校です。学校内で韓国語以外の言語が頻繁に耳に入ります。また、現地の学生はアルバイトやサークルよりも課題、塾に追われているようでした。 |
| 寮の雰囲気 | 高麗大学には韓国人用の女子寮・男子寮、外国人用の寮がそれぞれあるため、私が利用していた寮に住んでいた人はほとんどが留学生でした。1, 2, 3人部屋(いずれも洗面所・お手洗い・シャワー室は共用)があり、キッチン各階に1, 2個ずつありました。1階には管理人の方が24時間いるので、困ったときには助けていただきました。 |
| 交友関係 | 高麗大学には留学生アシスタント団体があるので、留学生にはバディーがつきます。学生証・携帯の契約・履修登録など、困ったことがあれば相談し、助けてもらいました。また、日語日文学科とのラングエッジエクスチェンジプログラムもあるので、自分次第で交友関係の幅はいくらでも広げられると思います。私は韓国の伝統楽器のサークルに所属し、週2回の練習、夏合宿などを通して友達と深い絆を築き上げました。 |
| 困ったこと、大変だったこと | 留学生は学部関係なく学校の全ての授業を受講できるので授業の数が多く、当時は全く情報がなかったので履修登録が大変でした。 |
| 学習内容・勉強について | 私は主に経営学部の授業を履修していました。前期は語学力が不足していたのですが、最初の授業で教授に片言の韓国語で熱意を伝えて受講許可をいただきました。専門用語は日本語に似たものが多いので、日本語で理解すると覚えやすかったです。また、語学の授業だけでなく専攻の授業を通して語学勉強をしたことによって、ビジネス用語を学ぶことができ、韓国語能力試験の勉強にも繋がりました。 |
| 課題・試験について | 期限が1週間後の課題を出されることが多く、週末にカフェで勉強することが多かったです。大部分の留学生が遊んでいる中、課題に追われる生活は辛かったです。頑張った結果が語学力の向上に繋がっていると思います。 |
| 大学外の活動について | 週に一回日本語を教えるアルバイトをしていました。また、高速バスや電車を使い全国に旅行に行きました。 |
| 留学を志す人へ | 留学経験のある先輩方の「後悔しないように」という言葉が留学前の私の中でずっとモヤモヤとしていました。どうしたら「後悔しないように」できるんだろうと考えていましたが、留学で大切なことはチャンスに食らいつくことだと思います。留学はあっという間ですし、2度と同じ瞬間は来ません。不思議と留学生には新しいことに挑戦する機会がたくさんあります。帰国後に満足できるように、留学中は何事にもガツガツと積極的に取り組んで生活してください。 |

一週間のスケジュール(例)

| | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 | 日曜日 |
|-----|-----------|----------|-----------|----------|------|------------------|------|
| 午前中 | 企業法 | 英会話 | | 英会話 | 旅行 | 留学生アシスタント団体のイベント | 勉強 |
| | 企業法 | 観光の歴史と文化 | | 観光の歴史と文化 | (勉強) | (勉強) | (旅行) |
| 午後 | | 生産管理論 | 友人と昼食 | 生産管理論 | | | |
| | 国際マーケティング | 中級会計 | 国際マーケティング | 中級会計 | | | |
| 夕刻 | 韓国語中級 | 韓国語中級 | 韓国語中級 | 韓国語中級 | | | |
| 夜 | サークル活動 | | サークル活動 | 友人と夕食 | | | |



キャンパス内の様子



学園祭



運動会



韓服体験



高延戦